

研究構想図

望ましい食習慣を身に付けようとする児童の育成

食への関心の高まり

食への関心を高めるための取組

手立て1

発達段階に応じた目指す児童の姿の設定

手立て2

食育に関する授業づくりの工夫

手立て3

手立て3

- 行事的な取組**
- ・弁当の日の取組
 - ・給食週間の取組
給食委員会
児童委員会
 - ・アンケート
地域や家庭と連携した取組
 - ・家庭教育学級
 - ・親子料理教室
 - ・農業体験学習

- ①「ひと・もの・こと」を生かした学習
- 1年…レッツチャレンジ1年生
おいしいきゅうしょく ありがとう
 - 2年…ぐんぐんそだてわたしの野さい
きゅうしょく大すき、なんでもたべるぞ大きくせん
 - 3年…好きっちゃ若松 若松野さいに挑戦しよう
「朝食についてふりかえろう」
 - 4年…お宝発見！若松の特産物のひみつを見つけよう
「朝食についてふりかえろう」
 - 5年…ぼくのわたしの花房米
食べて元気！ご飯とみそ汁
 - 6年…食生活改善プロジェクト
朝食から健康な1日の生活を
- ②ICT機器や学習ノート等の活用

- 日常的な取組**
- ・給食献立の放送
(給食委員会)
 - ・給食時の安全指導
(保健委員会)
- 広報的な取組**
- ・保護者への啓発
ホームページ
給食だより
学校だより
 - ・JA北九の新聞

地域や家庭との連携を深める学校全体の取組

食に関する指導の全体計画

児童の食に関する実態

- ・給食の残食は少ないが、偏食のある児童もいる。
- ・朝食の摂取率は比較的高いが、バランスよく摂取している児童は少ない。
- ・肥満傾向の児童が多い。

家庭の食育推進の実態

- ・農業や漁業に従事している家庭が多く、食材に関する専門的知識をもった方が多い。
- ・食に関する理解は低くなく協力的である。

学校の食育推進の実態

- ・地域の方の協力で、いくつかの食に関する活動が実践されているが、体系的に実施されていない
- ・学校全体の取組となっていない